



小郡市立小郡中学校 令和8年4月10日

小郡中学校だより 第259号

校長 山本 拓



学校教育目標 ～自ら学び 共に高め合う 未来への展望を開く子どもの育成～

令和8年度の出発です。 どうぞよろしく願ひいたします。

令和8年度が始まりました。入学、進級おめでとうございます。

校長の山本拓と申します。本校二年目になります。保護者のみなさま、地域のみなさま、今年度もよろしく願ひいたします。



今年度の学校教育目標は、『自ら学び 共に高め合う 未来への展望を開く子どもの育成』です。小中9年間、小学校と連携しながら子どもたちを育てていくという思いを込めて、今年度より小郡小学校と同じ学校教育目標を設定しています。教職員が子ども一人ひとりと向き合いながら、目標達成に向けて取り組んでいきます。子どもたちの健やかな成長のためには、地域のみなさまにもお力添えをいただきながら、家庭と学校がしっかりと車の両輪のように両側から子どもを支えながら見守っていくことが大切です。

どうか、保護者のみなさまには、ご自身のお子さまに限らず、本校生徒全員の育ちを支えていただく存在として、本校の教育活動に今年度も、ご理解とご協力をよろしく願ひいたします。

### 〈第47回入学式〉129名の新入生の皆さん ようこそ小郡中へ



4月9日(木)に入学式を行いました。129名の新入生が期待と不安を胸に入学してきました。私から式辞の中で新入生のみなさんに大切にしてほしいことを三つ話しました。



第47回入学式

一つは、「自分を大切にすること」です。

これからの学校生活では、うれしいことや楽しいことだけでなく、時には悩んだり、不安になったりすることもあるでしょう。しかし、どんなときも皆さんは、かけがえのない存在であり、決して一人で抱え込む必要はありません。困ったとき、つらいときは、どうか周りの大人や仲間にご頼ってください。この学校にも皆さんを支えようとする先生たちや仲間がいます。皆さんが安心して過ごせる場所を私たちは全力でつくっていきます。

二つは、「違いを認め合い、互いを尊重する」ということです。

人はそれぞれ、考え方や感じ方、様々な個性を持っています。自分との違いを理由に、誰かを傷つけたり、排除したりすることがあってはなりません。相手の気持ちを想像して行動すること。もし、誰かが困っていることに気づいたときには、そっと手を差し伸べ、寄り添うこと。根拠のない噂や一つの印象だけで人を決めつけることは、時に人を深く傷つけてしまいます。人には、それぞれ見えている姿の奥にさまざまな思いや背景があります。だからこそ、人を一面で判断するのではなく、多面的に見つめようとする姿勢を大切にしてほしいと思います。

三つは、これからの学校生活で「気づき、考え、行動する」ということを大切にしてほしいということです。

自ら気づく、今自分に何が必要なのか考える、そして、一歩前へ踏み出していく。例えば、毎日の授業がそうです。ただ先生の話を聞くだけではなく、「なぜだろう」と疑問を持ち、自分の頭で考え、仲間に意見を伝え、深めていく。この積み重ねが、一生モノの「学ぶ力」になります。小さなことでかまいません。

自分で気づき、考え、挑戦することを積み重ねてください。その主体的な挑戦の一つ一つが三年後、自分の進む道を自分の力で切り拓くことにつながっていきます。

小郡中学校は、「自主」「創造」「誠実」という三つの言葉が校訓です。校訓とは、創立以来、ずっと大切にされてきた言葉であり、小郡中学校の教育の基本的な考え方を示したものです。ぜひ、この校訓を覚えてほしいと思っています。

「自主」・・・「他人の指図ではなく、自分で判断し、行動する」  
「創造」・・・「自分自身で工夫して新しく作り出す」  
「誠実」・・・「偽りがなく、真心をもって接する・取り組む」

## 退職・転任者、赴任者の紹介

3月24日(火)に離任式、4月7日(火)には、赴任式を行いました。退職・転任された先生方には、心から感謝しております。また、これからのご健勝とご活躍をお祈りします



## 教職員の紹介

今年度1年間、生徒のみなさんとこのメンバーで取り組んでいきます。ともにがんばっていきましょうね。



## 「教育条件整備」に係る取組の報告とお礼

昨年度、「学習指導・生徒指導・進路指導に関わる教員の配置、35人学級の設置、奨学金の改善・充実、学び場支援事業の充実、学校施設・設備の充実」のための「教育条件整備」に係る小中保護者合同学習会、個人及び団体署名を進め、地域、保護者の多くの方々のご協力により、本年度も小郡小・中学校に児童生徒支援加配をはじめとする、すべての子どもたちの学習・進路保障のため基準外教職員定数が配置されました。改めてお礼申し上げます。誠にありがとうございました。